

西ボラ・かわらばん

発行 西区ボランティアセンター

〒733-8535 広島市西区福島町二丁目24番1号 広島市西区社会福祉協議会内

Tel (082) 294-0104 Fax (082) 291-7096

E-mail nishi@shakyohiroshima-city.or.jp

ホームページ <http://www.shakyo-hiroshima.jp/nishi>



第32回西区福祉まつり

～きんさい・みんさい・であいん祭～

「西区福祉まつり」の時期が今年もやってきました。

今年は豪雨災害被災地の復興を願って義援金箱を設置します。

開催日時 10月6日(土) 10:00～15:00

*** 抽選会** 15:15～16:00

場 所 西区地域福祉センター駐車場、1・3・4F

(西区福島町二丁目24-1)

- 内 容**
- * ステージコーナー: 楽器演奏や合唱、フォークダンス等発表。
 - * 食事・喫茶コーナー: お弁当やラーメン、コーヒー等を販売。
 - * バザーコーナー: 手作り品や遊休品を販売。作業所販売あり。
 - * 体験コーナー: 点字・要約筆記・おりがみ・もちつき体験の他、マッサージも受けられます。
 - * 相談コーナー: 血圧測定等。
 - * 展示コーナー: 会場内にグループ紹介のパネルや作品を展示。



獅子舞もやってきます♪

平成30年7月豪雨災害について

この度の豪雨災害により被災された皆様並びにそのご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。西ボラ・かわらばんでは避難体験、ボランティア活動体験をされた方のお話を伺いましたのでご紹介します。



初めての避難体験



7月6日の夜、近所の人と一緒に小学校の体育館に避難しました。避難している人は、あまりいませんでした。

横になりましたが、家に残してきたインコのことが心配でなかなか寝付けません。さらに体育館の床は固く足音が響いて、うつらうつらとしては、はっと目が覚めるといったことを繰り返しました。赤ちゃんをあやす若い夫婦はずっと起きていたようです。他の人たちも我慢強く朝が来るのを待っていました。

夜の2時ごろに恐ろしい勢いで雨が降り出しました。避難してよかったと、この時はじめて思いました。

長い不安な時間が過ぎてやっと朝になりました。職員の方たちが、夜ずっと見守ってくれて、本当にありがたかったです。



M. N



学生による被災地ボランティア活動



私はこの度の西日本豪雨災害に関して、江田島のボランティアに参加しました。私が今回参加して感じたことは3つあります。

まず1つ目は、被災地の状況が思った以上に深刻だったことです。プロパンガスのボンベが土砂に埋まっていたり、身の丈ほどの土砂が流れていたりテレビで見ると、実際に自分の目で見ると、やはり違い衝撃を受けました。

2つ目は作業の大変さです。気温が35度を超える炎天下で土を掘りおこす作業は予想以上に辛いものでした。

そして、3つ目は作業終了後の達成感です。被災地の方々は自分たちの方が大変なのに私たちボランティアにとっても親切に接して下さり、感謝の言葉をいただきました。

わずかな力ではありますが役に立てたのであれば、今回参加させていただき良かったと感じました。

山陽高等学校 2年男子 K. Y



被災地ボランティア体験



7月11日から災害ボランティア活動に参加しています。行先は広島市社会福祉協議会のホームページを見て、これまで似島・畑賀・口田・三田に行きました。作業は主に民家の敷地内に積もった土砂をスコップで掻き出し土嚢に詰めて、一輪車で運び出すことです。登山が趣味なので体力には自信がありましたが、記録的な猛暑は想定外で、水分補給等体力維持に細心の注意をしています。これからも平日、4~5日のペースで続けようと思っています。

67歳 T.K

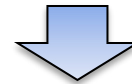
募金したいけど、どこへ？



被災地へ赴くことは難しいけど「何か支援したい!」と思われている方に一部の支援をご紹介します。

ボランティアさんの活動を応援したい!

被災された方々を支援したい!



ボランティア支援金

市内4つ(東区・南区・安佐北区・安芸区)の災害ボランティアセンターでは、活動のための資器材の調達やボランティアの被災地への輸送等々に相当な経費が必要となっています。ボランティアさんが活動しやすい環境を整えるための活動資金としての支援のご協力をお願いします。

【お問合せ・申込先】
広島市社会福祉協議会 (TEL 082-264-6437)

平成30年7月広島県豪雨災害義援金

広島県共同募金会では、被災された方々を支援するため、義援金を募集しています。西区社協では事務所前に義援金箱を設置してから、たくさんの方に義援金をいただいています。また、10/6開催の「第32回西区福祉まつり」でも、被災地の1日でも早い復興を願い、義援金箱を設置予定です。

【お問合せ先】
西区社会福祉協議会 (TEL 082-294-0104)

- 「支援のたね」のご紹介

安佐北区災害ボランティアセンターでは、物品や作業だけでなく、「マッサージができます」や「こんなこと、どうだろう?」という「支援のたね」を受け付けています。詳細は安佐北区災害ボランティアセンター特設サイトをご確認ください。

特設サイト <https://sites.google.com/site/asakitavc/>



☆募集

「西区福祉まつり」ボランティア

福祉まつり当日使用する紙花等の飾り付けの作成をしてくださるボランティアさんや当日お手伝いいただけるボランティアさんも募集中です。詳細については西区社協までお問い合わせください。

☆報告

ボランティア研修会(普通救急講習)

日時 平成30年6月25日(月)13:30~16:30

場所 西区地域福祉センター

最初に消防署の方から説明を受ける。次に3グループに分かれ実体験だ。消防団の女性が体験をまじえ、倒れている人、AEDの扱い方などを指導して下さる。以前2~3回講習を受けたことがある。AEDを前にやってみると、ふむふむと聞いていた講習内容通りにはいかない。現実目に見てきたら？命にかかわることなので何回受けても大切なことだと思う。共に学んだ仲間が増えていけば心強いと思った。

M. K.

平和記念式典車いす等介助ボランティア

日時 平成30年8月6日(月)6:30~10:00

場所 平和記念公園周辺

今年は大学生とペアを組み活動しました。

被爆後73年がたち、その体験者も少なくなつて、記憶が薄れていくなかで、他県から来て広島に住む私にとつても被爆は昔のこととしてしか残っていませんでした。

しかし広島では「子どもの誓い」の中で言われているように、子ども達もが平和を強く思い、それを世界や未来へ伝える伝承者になるという決意を頼もしく思う。

年一度のことだが式典に参加することにより、被爆や戦争のことを私の記憶として思い起こし、残していきたい。

M. H.



☆ボランティアセンターからのお知らせ

・「ボランティア入門編」開催決定！！

日時 平成30年10月29日~11月19日
10:00~12:00 *毎週月曜日全4回

場所 西区地域福祉センター

内容 講演、福祉体験等

対象 ボランティアに興味のある方

・要約筆記ボランティア入門講座

日時 平成30年11月26日~12月10日
10:00~12:00 *毎週月曜日全3回

場所 西区地域福祉センター

・西区福祉まつり懇親会

日時 平成30年10月16日(火)
13:30~15:30

・第3回ボラ連・利用連合同会議

日時 平成30年10月22日(月)
13:30~15:00

・西区民まつり

日時 平成30年11月4日(日)

場所 西部埋立第五公園

内容 福祉体験と介護・ボランティア相談の受付、赤い羽根共同募金の呼びかけを行います

☆編集雑記

私には3歳になる姪っ子がいます。そんな姪の好きな遊びは変身ごっこ。色鉛筆を持って変身している姿を見て思わずサプライズで衣装を作ったのをきっかけに定期的に新作のおねだりがやって来ます。

思えば私の母も大人の服をリメイクして私に着せていたし、亡き祖母も足踏みミシンで着物や浴衣を作ってくれていました。いつしか手作りはダサイと拒んだ記憶があります。姪はいつまでおねだりをしてくれるのだろう。手作りには沢山の愛情が詰まっていたことに大人になって気が付きました。

K. T.

この広報紙のすべての問合せ・申込

西区社会福祉協議会(古川)

Tel 294-0104 Fax 291-7096

E-mail:nishi@shakyohiroshima-city.or.jp